

命にかかわる怖い病気、くも膜下出血にご用心

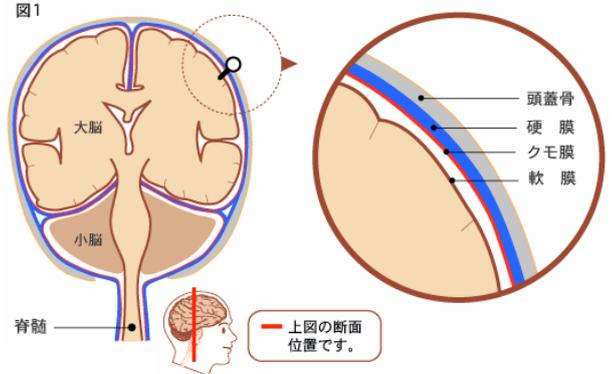


4月上旬、突然倒れ、数日後37歳と若くして亡くなった巨人軍木村コーチ。突然襲った病気「くも膜下出血」とは？！

脳血管疾患の一つで、頭蓋骨の中のくも膜と軟膜の間を流れる脳動脈にできた動脈瘤（こぶ）が破裂し出血することをいう。

致死率が高く、助かった場合でも重度の障害を抱える方が多い。

動脈硬化に関係なく、血管の壁が弱い人に多くみられ、40歳から60歳代、女性に多いと言われている。



症状

- 突然の激しい頭痛（かなづちで頭を殴られたような感じ）※突然起こり、数日間続く
- 嘔吐
- 首のこわばり ※ただし、激しい症状がなくても発症する場合あり

予防

- 定期的な脳検査の受診
MRI（MRA）での検査で脳動脈瘤を早期に発見し、脳動脈瘤の破裂を未然にふせぐ
動脈瘤が小さければ経過観察。経過観察中の喫煙、過度の飲酒などは厳禁
- 血圧や血中脂質等の定期検査
高血圧、動脈硬化がすすんでいる方は要注意
- ストレスをためないこと、十分な睡眠

症状のある方は、専門医（脳神経外科）の受診をおすすめします。

健康管理センターの人間ドックではオプション検査として脳検査をおこなっています。検査は定員があるため事前予約が必要です。

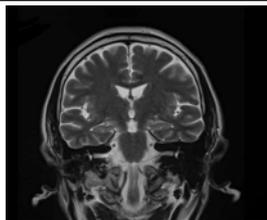
【特にお勧めしたい方】

- ☞ 糖尿病、高血圧、脂質異常症、心臓疾患等の方。
- ☞ 肥満、重度喫煙者、ストレスの多い方。
- ☞ ご家族にくも膜下出血、脳出血、脳梗塞を起こしたことがある方。

脳検査オプションで調べる内容

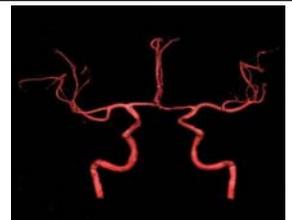
脳画像（MRI）

頭部を輪切状に撮影し脳梗塞や脳腫瘍などを調べます。



脳血管画像（MRA）

脳血管のみを描出することにより、脳動脈瘤や血管のつまり具合などを調べます。



頸動脈エコー検査

血管壁の厚さを見て動脈硬化の状態や、頸動脈の血管のつまり具合を調べます。

JA鹿児島県厚生連

地域医療推進部 地域医療推進課

〒890-0061 鹿児島市天保山町22番23号

TEL 099-806-1101・FAX 099-806-1107

E-mail kou.tis@ks-ja.or.jp

皆様からのご意見やご質問を、お待ちしております。